



第3週8月30日(晴れ)

相鉄緑園グランド

第1試合【1回戦】浜友0勝1分

首位攻防戦第1Rは決着付かず

	(4)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	計	安打
浜友	3	0	0	0	0	0	0	3	(6)
浜翔	0	2	0	1	0	0	0	3	(2)
	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		

二塁打: 本末(浜友)



浜翔				浜友											
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率				
	入江	2			.433	6	磯	2	1		.273				
	後藤	1			.318	8	佐藤寿	2	1		.273				
	柴田	1			.500	5	田中正	2			.381				
	石川誠	1		1	.333	1	斎藤	3	1	1	.500				
	天城	2	1		.391	4	本末	3	2	2	.440				
	田中慶	1			.333	5	石川伸	1			.435				
	竹内	2	1	1	.435	D	高須賀	3			.160				
	三輪	2			.250	9	椎野	3	1		.238				
	西岸	2			.188	7	平野	2			.000				
	市之瀬	2			.273	3	斉藤公	1			.300				
	高橋信	2			.143	D	四方田	1			.250				
	原田	2			.000	D	小林孝	2			.050				
	丸山	2			.000										
チーム計				22	2	2	.091	チーム計				25	6	3	.240

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
柴田	4	5	6	2	3	斎藤	7	2	3	8	3
後藤	3	1	2								
チーム計	7	6	8	2	3	チーム計	7	2	3	8	3

首位掛けた一戦は、浜友の鮮やかな先制攻撃で始まった。田中正の四球を挟んで、先頭の磯から佐藤、斎藤誠、本末までの4連打で無死から3点を先制しさらに二・三塁とするが後続は凡退。一方先週パーフェクト投球を見せた浜友斎藤誠は、初回をあっさり三者凡退で退けたが、2回1死から天城の内野安打、田中慶四球から竹内の左前打と失策が絡んで2点を失う。さらに浜翔は4回、四球の後藤が牽制で逆をつかれるが悪送球で三進した後、石川誠の中犠飛で同点に追いつく。5回以降は完投した斎藤誠と柴田から替わった後藤が無失点に抑え、酷暑の首位攻防戦はドローとなった。終わってみると、7回完投で2安打8奪三振の斎藤誠に対し、6安打、8四死球と走者は出したが、2つの併殺を含めて守りきった柴田、後藤の継投の戦いであった。見応えのある試合であったが、視点を変えれば、残塁2と効率的な浜翔の攻めに対し、残塁10と攻めきれなかった浜友の対比は、浜友に取って痛い引き分けと言えるかもしれない。(浜風:山下)

第2試合【2回戦】浜風1勝1分

5回に打者一巡で集中打、浜風圧勝

	(3)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	計	安打
港南	3	0	0	0	0	1	4	(6)
浜風	1	0	0	1	1	×	13	(7)
	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)	(0)		

【勝】 山下 2勝

【敗】 石川光 2敗

MVP: 柳本 V打点: 菅

二塁打: 佐久川・軽部(港南)・柳本(浜風)



良いところで打ちました  
(柳本)

浜風				港南										
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率			
2	犬塚	2			.333	1	佐久川	2	2		.481			
8	菅	1		1	.190	9	高木浩	3	1		.476			
3	中路	2	1	1	.409	2	土門	1			.364			
7	亀田宏	3	1	1	.435	8	尾野	3			.333			
1	川崎	3	1	1	.278	5	石川光	3	2		.467			
5	山下	2			.158	4	高木	2			.348			
4	太刀岡	1		1	.200	6	岩田	2			.222			
D	小林正	2		1	.167	3	堀内	2			.211			
6	樋高	2			.067	7	軽部	2	1		.286			
D	柳本	2	2	2	.364	D	野地	2			.150			
9	増田	3	2	2	.150	D	佐々木	2			.091			
D	丸木	3			.067	D	田中公	2			.059			
						D	館	2			.000			
チーム計				26	7	10	.269	チーム計				28	6	.214

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
川崎	4	5	3	2	3	佐久川	4		5	1	2
山下	2	1		3	1	石川光	1	7	5	1	11
チーム計	6	6	3	5	4	チーム計	5	7	10	2	13

港南は川崎の立ち上がりを攻め、佐久川左越二塁打、高木浩右前打、重盗と石川光の中前適時打で幸先よく3点を先制。対する浜風は菅が四球と二盗の後、内野のエラーで1点を返す。4回にも中路四球と二盗の後、エラーで1点を返し1点差となって試合は終盤へ。5回佐久川続投に対して浜風は樋高四球と二盗、柳本左前打、増田左越二塁打で1点。代わった石川光から2四球と中路左前打、亀田左前打、川崎中前打と3連続タイムリーと太刀岡、小林正の連続押し出し、捕逸、柳本の2点タイムリー二塁打、増田のこの回2本目のタイムリーなどで、打者一巡16人の猛攻で11点。先週あわや完全試合されそうだったチームとは思えないほどの打棒の爆発ぶりだ。最終回、佐久川意地の二塁打と内野エラーで1点を返すが焼石に水。浜風2番手山下がしっかりと締めくり浜風が圧勝した。(浜翔:後藤)

第3試合【2回戦】港1勝1敗

湘南 前回7点差逆転負けからの古山やられたやり返す、満塁ホームランで倍返しだ。

	(3)	(0)	(1)	(0)	(2)	(1)	計	安打
港	3	0	0	0	3	0	6	(7)
湘南	4	1	1	0	4	×	10	(6)
	(2)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)		

【勝】古山 1勝  
【敗】早川 2勝 4敗(2)

MVP : 古山 V打点 : 古山  
本塁打 : 土屋5号(港)  
与儀1号・古山1号(湘南)  
三塁打 : 田端(港)  
二塁打 : 高橋茂・土屋(港)



満塁HRで倍返し  
(古山)

湘南					港				
守	氏名	打数	安打	打点	守	氏名	打数	安打	打点
6	山脇	2	1		8	高橋茂	4	1	
4	伊藤重	2	1	1	6	新川	3	2	
3	与儀	2	1	2	3	土屋	3	3	2
5	古山	3	3	4	5	高橋季	3		
8	渡部	3			7	田端	2	1	
2	神田	3			2	菅和	1		1
7	網倉	3			4	富岡	3		1
9	高島	2			9	須貝	3		
D	岡崎	1			1	早川	2		
1	大川								
D	弘中	1							

チーム計	22	6	7	.273	チーム計	24	7	4	.292
------	----	---	---	------	------	----	---	---	------

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
大川	4	4	1	4	3	早川	5	6	6	3	10
古山	1	3	3	1	3						
チーム計	5	7	4	5	6	チーム計	5	6	6	3	10

前回の対戦で7点差をひっくり返した港は初回先発の大川から土屋のホームランなどで幸先よく3点を先制。しかし湘南もその裏先発の早川を攻め与儀のホームランなどで4点を奪い逆転に成功。その後も湘南は2回の伊藤のタイムリーで1点、3回にも1点を奪い、ゲームの主導権を握りこのまますんなりいくかと思われたが、5回の表に港が息を吹き返し新川、土屋の連続安打などで3点を奪い同点に追いつく。湘南に嫌なムードが漂う中、5回の裏に前回対戦のピッチングで大炎上した古山が意地の満塁ホームランを打ち勝負あり。6回の表、高橋茂が二塁打を放った時点で16時になりゲームセット。新人の神田が捕手として加入し、小山の捕手としての負担が減り、湘南が最下位から一気に上昇する台風の目になりそうな予感。(港南 尾野)

チーム成績

	試合	勝利	敗戦	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	OIP
浜友	9	5	2	2	12	.714		73	5	61	53	.296	.422	31	3
浜翔	10	6	3	1	13	.667	0.0	75	3	62	55	.298	.424	26	1
浜風	9	4	4	1	9	.500	1.5	56	3	55	54	.241	.346	26	1
港	9	4	4	1	9	.500	0.0	70	7	67	65	.289	.409	18	2
湘南	9	3	6	0	6	.333	1.5	54	3	51	64	.244	.360	30	3
港南	10	2	5	3	7	.286	0.0	84	4	74	79	.299	.398	24	1

チーム勝敗表

	浜友	浜翔	浜風	港	湘南	港南
浜友		△	○○	●○	○	●△○
浜翔	△		●○	○●○	○○	○●
浜風	●●	○●			●○○	△○
港	○●	●○●			○●	△○
湘南	●	●●	○●●	●○		○
港南	○△●	●○	△●	△●	●	